

屋久島おおぞら高校校舎新築 計画概要

2023 年 6 月 作成：KTC ファシリティーズ株式会社（企画コンサル）

屋久島おおぞら高校は 2022 年度に現役在学生在が 10,000 名を超え、将来的にはスクーリング参加数及び教員の増員を検討しています。
受け入れ体制の更なる向上を図り、学校の発展を担っていく拠点を整備することを目的に、校舎の新築を計画します。

1. 計画スケジュール

2025 年末から施設運用開始を計画しています。

<プロジェクトスケジュール素案>

	2023												2024												2025																						
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																
1. 基本設計																																															
2. 実施設計（確認申請諸手続き含む）						11												8																													
3. 建設工事																							9												8												
4. 運用開始																																													10		

※新築工事期間は 1 年間を想定している。設計を進める中で工期がずれる可能性あり

2. 新校舎の概要

【敷地概要】

敷 地：鹿児島県熊毛郡屋久島町平内 34-21 ほか
用 途 地 域：指定なし（都市計画区域外）
防 火 地 域：指定なし
敷 地 面 積：今後の敷地設定による

3. 設計条件

【必要諸室】 延べ面積 2,000 ㎡を想定

- ・教室 5 室／2 5 0 名収容想定
- ・用途室は保健室と図書室がそれぞれ 1 室
- ・ホール 9 0 0 ㎡／4 5 0 名収容想定
⇒卒業式が出来るような空間を想定しています。常設では無く一部教室を可動間仕切にして一体利用等、今後設計にて検討します。
- ・職員室 400 ㎡／90 名収容想定
- ・その他、トイレや倉庫など施設運用上必要なスペース

参考【既存学校施設（校舎のみ）】

敷 地：鹿児島県熊毛郡屋久島町平内 34-2、34-4
延べ面積：1,387.31 ㎡
建築規模：木造一部鉄筋コンクリート造 1 階建て

【基本性能】

- ・事業継続性
本計画地は気象条件が非常に厳しく、大型台風や塩害に見舞われる恐れがあります。
スクーリングを行う施設という特性上、事業継続性には特に配慮した設計とします。
- ・意匠性
屋久島という場所性を含め、ここでしかできない体験を提供できるものであること。子供たちへのメッセージ性の強いものであること。
既存施設からの景観を意識したものであること。
- ・構造区分
事業継続性および気象条件を考慮したものであれば問いません。
- ・外構計画
来客用の駐車スペースを本建物エントランス付近に設けます。既存の食堂棟や校舎からの動線計画に配慮した設計とします。